



先月8月4日に、友の会会員様と地域の皆様を対象に感謝祭として、『地域寄席・マジックショーアクション』を開催いたしました。会員様よりお問い合わせがあり、今回お問い合わせをお聞きしたいという意見を頂いており、今回の寄席企画が

KCC寄席好評

開催日 10月21日 日曜日

東京都日野市三沢のH邸が完成間近となりました。建主様のご好意で公開住宅として見学会を開催いたします。

国産材の杉と唐松をふんだんに使い、木のぬくもりを感じる健康的な住まいになりました。ぜひご覧下さい。

公開住宅

開催日 10月6・7日 一日間

全国教育文化会館エデュカス東京7階にて公開講座を開催いたします。

公開講座

会員さまからの寄稿

我が家リノベーションのねらい

友の会会員：N・Mさん

私は23年前に二階建てを新築し、友の会に入って色々な情報も頂いてきました。そして建物への愛着とともに、家や緑という環境に眼が行くようになりました。もうひと工夫、快適な住いにしたいという欲求が湧いてきました。

今回、リノベーションする箇所は次です。

1. 二階ベランダの緑化への対応
2. 一階居間の床の張替え
3. システムキッチンの変更
4. 浴槽の変更
5. 外構の緑化と駐車場の整理
6. 雨水の利用

23年も使っていると当然建物の傷みも出てきます。この修復と同時に温暖化問題を考えることからやりたいと9月からリノベーションをお願いをしました。

ここに至るまでに、予習として川崎や横浜の新築マンションや住宅展示場を回り、床板ベランダ材、電気ガスについて見聞きしてきました。

新築住宅で「オール電化」がかなり浸透していることを体験しました。ほとんどのマンションで、24時間電気を使い放しの状況が進んでいます。それに、環境よりも間取りと内装や家具に集中した構成でした。

地震列島の上に17ヶ所もの原子力発電所があり、多くのトラブル隠しや新潟中越沖地震での柏崎刈羽原発の操業停止から、私たちは活断層の上に生きていることを自覚させられました。そして、首都圏に最も近い所には浜岡原発(静岡県)があり、立地危険度がトップ(『週刊ダイヤモンド』07年9月1日号)と試算されました。

温暖化や子孫に禍根を残す原発を少しでもなくすための勉強と努力を私たち一人一人もしなければならないと考えます。

組合との取り組みで、居間と台所の床の張替えは全て国産材を使い、二階のベランダ(およそ15畳)の緑化への対策を進め、200リットルの雨水タンクを2ヶ所に設置することに決めました。ついでに、外構のコンクリートを全て壊し、植物に替えることも決めました。植物に関するることは全て時間をかけて家族で行うつもりです。二回の緑化によって、一階の居間の冷房の回数を減らし、節電効果を上げるつもりです。環境にも財布にも優しい家に組合と共に進化させたいです。

周りの家に比べて、狭い土地ながらも角に大きな木を植えて、緑に囲まれた家に見えます。それを一層進めて、町内にもこの考えを広げていきたいと思っています。

そしてまずはテレビでの宣伝に乗らず、電気とガスの併用を続け、来春にソーラー発電を設置することに決めました。

実現しました。当日は30数名の方々が見に来て下り、マジック・落語(芝財布)・三味線など、楽しんでいただけたと思います。

普段なかなかお話することのない会員様・地域の方々とお会いできる機会になりました。組合では、今後もこのような催しを企画・開催してまいりたいと考えています。随時友の会ニュースでお知らせいたします。

住まいのことなら何でも気軽に相談できるパートナーとして、皆様に友の会のご入会をご案内いたします。

住宅の健康診断いたします。
私たちは住まいのホームドクターです。



ご入会・各講座・ご相談等
お問合せはお気軽にお電話下さい。

0120 フリーダイヤル

0120-633-306